

# SONY

2014.3

## HVRシリーズカタログ

HVR-S270J / HVR-Z7J / HVR-Z5J / HVR-Z1J  
HVR-V1J / HVR-A1J / HVR-HD1000J  
HVR-1500A / HVR-M35J / HVR-M25AJ / HVR-M15AJ  
HVR-DR60 / HVR-MRC1K

# HDV

HDV 1080i



[sony.jp/hdv/](http://sony.jp/hdv/)

●掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。



# HDV is here. —プロフェッショナルが求めたHDがここに—

「もっと手軽にHDコンテンツを」急速な速さでHD化が普及する放送や映像制作ユーザーからの期待。それに応えるのは、ソニー HDV カムコーダー／レコーダー『HVRシリーズ』。DVCAM 機器と同等のコストで、HD を手に入れることができます。

HDV1080i 方式による優れたクオリティーと多彩な機能により HVR シリーズは、ドキュメンタリー、映画制作、イベント映像、トレーニングビデオ、ウェディングビデオそしてニュースまで、幅広い分野でエキサイティングな HD ツールとなります。

映像制作テクノロジーの究極の世界である、放送局やプロダクション。

その妥協を許さない世界で、映像機器の歴史を作り続けているソニーのプロフェッショナルモデル。

ラインナップがさらに充実。

※ HD=High Definition(高精細)の略。臨場感あふれる映像を意味します。ハイビジョンとも呼ばれています。



HVR シリーズは、「HDV 規格」を活用したプロフェッショナルのための映像制作機器です。

## HDV

### HDV 1080i

「HDV 規格」とは、現在普及している DV 規格のカセットテープを使って、HD の映像と音声を記録・再生するための新しい映像規格。2003 年 9 月、国内 4 社のビデオカメラメーカーを中心に策定されました。

HDV 規格・策定企業 (50 音順)  
 キヤノン株式会社 シャープ株式会社 ソニー株式会社 日本ビクター株式会社

#### 映像圧縮には、MPEG-2 を採用

映像圧縮方式は、MPEG-2MP@H14 に準拠。また、HDV 規格賛同メーカーより、対応ノンリニア編集システムが発売されており、従来の DV 編集のオペレーションと同じように、i.LINK 接続によるフレーム単位のノンリニア編集が可能となります。一方で音声は「MPEG-1 Audio Layer II」を採用。16bit/384kbps で音楽 CD と同等の音質を実現しています。

#### 【強力なエラー訂正能力】

「MPEG-2」には、DV 方式よりもデータの欠落による画質への影響が大きいという課題がありました。そのため、HDV 規格では訂正符号量を増やし、複数のトラック間によるエラー訂正方式とすることで、エラー訂正能力を向上。データ欠落に対する耐性を強化しています。

#### 1080i と 720p。HDV 規格の 2 つの記録フォーマット

ちらつきの少ない表示が得られる HDV720p 方式 (プログレッシブ) と、動きのなめらかな表示が得られる HDV1080i 方式 (インターレース)。HDV 規格には、2 種類の記録フォーマットがあります。HVR シリーズは、ハイビジョン放送と同じ 1080i 方式を採用しています。

#### ■ HDV 規格 (基本仕様) と DV 規格の比較

メディア	HDV (1080i 方式)	HDV (720p 方式)	DV
	DV 規格カセットテープ		
映像フォーマット	1080/60i	720/30p 720/60p	480/60i
画素数	1,440 × 1,080	1,280 × 720	720 × 480
アスペクト比 (画面の横縦比)	16:9		4:3
映像圧縮方式	MPEG-2 Video		DV
圧縮後のビットレート (映像)	約 25Mbps	約 19Mbps	約 25Mbps
音声圧縮方式	MPEG-1 Audio Layer II		— (非圧縮)
音声量子化ビット数	16bit		16bit (2ch モード) 12bit 非直線 (4ch モード)
転送レート (音声)	約 384kbps (音楽 CD 同等)		約 1.5Mbps
音声モード	ステレオ (2ch)		ステレオ (2ch) / ステレオ × 2 (4ch)

#### 【画像フォーマットの記述方式】

HDV 規格では画像フォーマットを記述する際、次のように表記することがあります。この表記は右記のような意味を持っています。

\* 60i は 59.94Hz を表します。

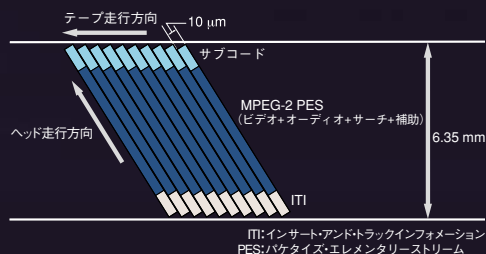
## 1080/60i

有効走査線数  
 フレーム / フィールド周波数\*  
 走査方式 : インターレース走査  
 p : プログレッシブ走査

#### HDV は、DV 規格のテープが使用可能

HDV は DV 規格のカセットテープが使用可能です。HVR シリーズで採用した HDV1080i 方式は、記録ビットレートは約 25Mbps、テープ上の記録トラックピッチは 10μm と、家庭用 DV (SP) と同じです。したがって、テープに記録できる時間も家庭用 DV (SP) と同じです。一方で、業務用 DV フォーマットである、DVCAM は、記録の信頼性や編集精度を高めるため、記録トラックピッチが 15μm と、HDV/DV (SP) の 1.5 倍となっています。その為、同じテープを用いて DVCAM で記録した場合の記録時間は、HDV/DV (SP) 記録時の時間の 3分の2 になります。

#### ■ HDV 1080i の記録トラックパターン



ITI: インサート・アンド・トラックインフォメーション  
 PES: パケタイズ・エレメンタリーストリーム

映像表現の極みへ。さらなる制作領域へ。  
シリーズ最高峰、ショルダータイプもラインアップ。

HVR-S270J  
HDV カムコーダー  
HVR-Z7J



HDVカムコーダー **HVR-Z7J** 販売完了

HDVカムコーダー **HVR-S270J** 販売完了

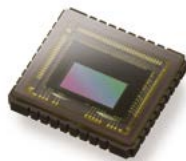
※写真のバッテリーは別売です。

新開発 1/3 型 “3クリアビッド CMOS センサー” に “Exmor” の技術を融合

S270J  
Z7J

画素を45度回転させ、1画素の面積を広く取り、高感度と高解像度を両立する3クリアビッド CMOS センサーに、カラム A/D コンバーターとデュアルノイズリダクションにより暗部の撮影においても低ノイズを実現する “Exmor” の技術を融合。最低被写体照度 1.5 ルクス\*の高感度と高解像度を実現。

\* シャッタースピード 1/30 秒固定、オートアイリス、オートゲイン。



“Exmor”：CMOS イメージャー・チップにカラム A/D 変換コンバーターを集積化。アナログ伝送中に混入するノイズによる画質の劣化を抑えると同時に、高速での信号読み出しを可能にしています。また、アナログ・デジタルの両回路によるデュアルノイズリダクションにより低ノイズレベルを実現します。

※ CGD と CMOS は画像の読み出し方法が違うため、映り方が違う場合があります。詳しくはホームページをご覧ください(sony.jp/hdv/)。



光学 12 倍ズーム カールツァイスレンズを始めとする交換レンズに対応

S270J  
Z7J

標準の 12 倍ズームレンズ (付属) とワイドレンズ\*1 (別売) には、カールツァイス「バリオ・ゾナー T\*」を採用。パヨネットマウントにより 1/3 型 ENG レンズの他、アダプター\*2 (別売) を介して 1/2 型、2/3 型の ENG レンズや、α レンズ\*3 も装着可能。



\*1 f24~192mm (35mm 換算)、F1.6~2.8、オートフォーカス、光学手ブレ補正搭載、フィルター径 82mm。

\*2 1/2 型レンズマウントコンバーター ACM-12 (焦点距離は約 1.3 倍になります) 2/3 型レンズマウントコンバーター ACM-17 (焦点距離は約 2 倍になります) を使用 (いずれもフジノン製)。

\*3 α マウントアダプター (ソニー製) を使用。

※ ENG レンズ、α レンズなどの交換レンズを装着した場合の光学特性を保証するものではありません。

※カムコーダーから供給できるレンズ電源容量は 500mA までです。500mA を超える電源供給を必要とする交換レンズは装着しないでください。故障の原因となります。



HDV のプログレッシブ記録・再生に対応

S270J Z7J

HDV1080/60i、DVCAM/DV 480/60i 記録に加え、HDV の 1080/24p\*、30p\* プログレッシブ記録に対応。ピクチャープロファイルのガンマ設定など、多彩な映像設定を併用することで、映画のような映像を撮影することができます。また、インターレースに変換して記録するプログレッシブスキャンモードも搭載しています。

\*記録はそれぞれ 23.98p、29.97p になります。

**PROGRESSIVE**

“XtraFine” LCD & EVF パネル搭載

S270J Z7J

LCD パネルと EVF は、HD のシビアなフォーカシングにも対応する VGA パネル\*を採用。“XtraFine” と呼ぶその LCD パネルは、思わず見入ってしまうほどの美しさです。また HVR-S270J では、「デュアルファインダー」として EVF の上に LCD パネルを装備。撮影中でもあらゆる角度から映像を確認することができます。

\* LCD パネルは 3.2 型 1920×480 ドット、EVF は 0.45 型 852×480×3 (RGB) ドット。





# 操作性を追求したマニュアル機能と、 映像へのこだわりを満たす多彩な機能をビルトイン。



## マニュアル操作可能なレンズ

S270J Z7J

前後にスライドさせることでマニュアルとオートが素早く切り換えられるフォーカスリング。直感的なメカ式ズームリング、レンズ鏡筒に配置したアイリスリングが従来のENGレンズと同様の操作性を実現します。



## カメラの水平を確認出来る「カメラ水準器」

S270J Z7J

HVR-DR60でも使用している「3Gセンサー」を応用して、カメラの水平状態をビューファインダー及びLCDモニターで確認が可能です。



※写真はHVR-Z7Jです。

## 映像の質を高める進化したピクチャープロファイル

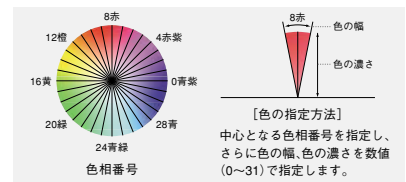
S270J Z7J

映像を調整するピクチャープロファイルがさらに進化。ガンマカーブや色調整など、より細かな設定が可能になりました。また、既存のソニー製HDVカムコーダーや、上位フォーマット・カムコーダーの色再現も、プリセットとして登録されています。

## カラーコレクション機能

S270J Z7J

撮影時に画面内の指定した色のみを残す「色選択」、指定した色を変更する「色補正」を搭載。インパクトのある映像表現を可能にします。



## 充実したカメラマニュアル機能

S270J Z7J

NDフィルターを3枚搭載、シャッタースピード、アイリス、ゲイン、ホワイトバランスがマニュアルで設定できます。

## 美しいスローモーションに進化したSmooth Slow Rec.機能

S270J Z7J

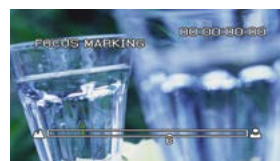
HVR-V1Jで好評のSmooth Slow Rec.機能は、信号処理プロセスを改善することで一段と美しいスローモーションに進化しました。

記録時間(秒)	12秒	6秒	3秒
再生時間(秒)	48秒	24秒	12秒
HVR-V1J 【動画解像度(H×V)】	512×320i	512×320i	640×360i
HVR-S270J・Z7J 【動画解像度(H×V)】	512×320p	672×360p	672×360p

## マニュアル操作をアシストする「フォーカスマーキング」

S270J Z7J

マニュアルでフォーカスを操作する目安になるマーキングを表示。ワンマンオペレーションでのマニュアルのフォーカス操作をより快適に行うことができます。



## より進化した「アドバンスドヒストグラム」

S270J Z7J

従来のヒストグラムに加え、センター枠内の被写体が輝度分布のどこを表示しているかを表示します。これにより、撮りたい被写体の露出度や、全体輝度分布でどこに位置しているかがわかりやすくなりました。



## その他の機能・装備

S270J Z7J

- SHOT TRANSITION
- ワンタッチ・フード、ワンタッチ・マイクホルダー、シューを2個、三脚ネジ穴2個装備
- AE測光エリア選択
- 新開発の高性能マイク付属

## スタンダードカセットに対応

S270J

HDVで最長約4.5時間の長時間記録が可能なスタンダードサイズのカセットに対応しています。



## 4CHオーディオ記録に対応

S270J

4CHのオーディオ記録に対応。幅広い業務に対応し、快適なワンマンオペレーションを可能にしました。また、2CHでのオーディオ記録にも切り換え可能です。

## 豊富な端子類

S270J

HD/SD-SDI(音声・TC重畳)出力(BNC)、アナログコンポーネント出力(BNC×3)、コンポジット出力(BNC)、Sビデオ出力(4ピンDIN)、TC出力(BNC)、オーディオ入力(XLRタイプ×4)などの豊富な入/出力端子を標準装備しています。



※ 効果例はいずれもスチル写真によるイメージです。モニター画面はハメコミ合成です。



※写真はHVR-Z7Jです。

メモリーレコーディングユニットを同梱

S270J Z7J

●カムコーダーとダイレクトに一体化してメモリー記録に対応

同梱されるメモリーレコーディングユニットにより、16GBのコンパクトフラッシュメモリーカード(別売)に約72分の映像をファイルとして記録可能です。テープとの同時記録も可能なため、マスター映像の保管とファイルを用いた効率的なノンリニア編集が実現します。メモリーレコーディングユニットは本体に取り付け、ワンパッケージで運用できます。



※メモリーカードは別売です。



HVR-S270Jに装着



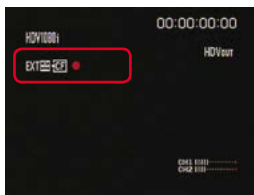
HVR-Z7Jに装着

●小型・軽量

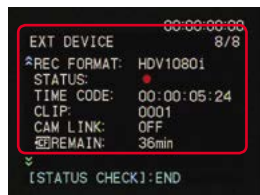
メモリーレコーディングユニットは、本体質量約130gと軽量のため、本体に装着しても違和感なく使用が可能です。機動力はそのままに、バックアップ記録を実現します。

●カムコーダーからのステータスチェックが可能

HVR-S270J/Z7Jとの接続時、メモリーレコーディングユニットのステータスをカムコーダーのLCDモニター/ビューファインダーで確認することが可能です。



通常画面



ステータスチェック画面

●ハイブリッドソリューションを実現

カムコーダーの外部RECコントロール機能を使えば、カムコーダーの記録開始・停止ボタンでテープと同じ映像をコンパクトフラッシュメモリーへ記録可能です。また、メモリーレコーディングユニット本体の録画ボタンを使用すれば、HVR-DR60の「セルフ録画」と同様に、バックアップでコンパクトフラッシュに全ての映像を記録し、テープに必要なシーンのみを記録することが可能です。さらに、カムコーダーの「EXTモード」を使用すれば、バックアップとしてテープに全ての映像を記録し、コンパクトフラッシュにはカムコーダーの記録開始・停止ボタンで記録が可能です。この時、テープ無しでも記録は可能。この場合、HDVメモリーカムコーダーとしても運用可能です。

●撮影や編集の幅を広げる便利な機能

【キャッシュ記録を搭載】

メモリーレコーディングユニット本体に約14秒分のキャッシュを搭載。バックアップでの記録時など、撮り逃しをサポートします。

【ループ記録】

一定時間の映像を記録し続けるループ記録機能を搭載。一定時間に達すると順次先頭の映像を消去して、最新の映像に書き換えられます。コンパクトフラッシュの容量分の時間まで記録でき、定点観測などの記録をサポートします。

【ノンリニア編集を効率化するメモリーレコーディングユニット】

テープからパソコンにデジタル化するよりも高速で転送が可能\*。ノンリニア編集をより効率化することができます。

\*転送速度はCFカードリーダーやPCの性能によります。



※写真はHVR-S270Jです。



# 広角29.5mm\*1の光学20倍ズームレンズを搭載し ハイブリッド記録にも対応\*2する業務用HDVカムコーダー

\*1 35mm換算。 \*2 別売のメモリーレコーディングユニットとメモリーカードが必要です。



HDVカムコーダー  
**HVR-Z5J**

希望小売価格 528,000円+税

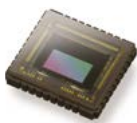
## ソニーの「Gレンズ」

「Gレンズ」はソニーの設計思想・品質管理基準に基づき、ソニー独自の技術を凝縮した高性能レンズです。ソニーの先進イメージセンサーや画像処理技術との最適化を図ることにより、優れた描写力を実現しています。卓越した光学性能が高レベルの映像表現を可能にします。



## “Exmor”の技術を融合させた1/3型“3クリアピッドCMOSセンサー”

画素を45度回転させ、1画素の面積を広く取り、高感度と高解像度を両立する3クリアピッドCMOSセンサーに、カラムA/Dコンバーターとデュアルノイズリダクションにより暗部の撮影においても低ノイズを実現する“Exmor”の技術を融合。最低被写体照度1.5ルクス\*の高感度を達成しています。



\*シャッタースピード1/30秒固定、オートアイリス、オートゲイン設定時。

**3** ClearVid  
CMOS sensor

**Exmor**™

Enhanced  
Imaging  
Processor

## ワイド端29.5mm(35mm換算)とハイスピード対応の20倍ズームレンズ

ワイド端で29.5mm(35mm換算)までカバーする20倍ズームレンズにより、狭い屋内から遠くの被写体まで、幅広い映像に1台で対応できます。また、ワイド端からテレ端まで素早く寄れるハイスピード・ズーム機能も搭載。「Gレンズ」の描写力に加え、より幅広い撮影シーンへの対応力も強化されています。

## メモリー記録に対応

(別売のHVR-MRC1Kおよびメモリーカードが必要)

▶ 詳しくは7ページをご覧ください

“Exmor”: CMOSイメージャー・チップにカラムA/D変換コンバーターを集積化。アナログ伝送中に混入するノイズによる画質の劣化を抑え、高速での信号読み出しを可能にしています。また、アナログ・デジタルの両回路によるデュアルノイズリダクションにより低ノイズレベルを実現します。

※ CCDとCMOSは画像の読み出し方法が違うため、映り方が違う場合があります。詳しくはホームページをご覧ください(sony.jp/hdv)。

## 多彩なオーディオ機能を搭載

- 広指向性モノラルマイクのように使えるステレオマイクを内蔵しています。

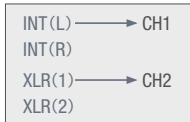


- モノラルマイク入力や、ライン入力としても機能させることができるXLRタイプ入力端子を装備しています。

### XLRタイプ端子入力



### 内蔵マイクと外部マイクを使った収録の一例



- 接続するマイクの種類によって異なる出力レベルを調整するINPUT TRIM(入力トリム)機能を搭載しています。設定は、実際のライブ音量を表示するレベルメーターを見ながら手早く行うことができます。

※INPUT TRIMはメニューで-18dBから+12dBまで6dBステップで設定できます。

※LINE入力には機能しません。



- オーディオ入力スイッチは内側側面に配置され容易に切り換え・確認することができます。

- オーディオ出力はカメラモードではライブ音声を、再生時は記録されたチャンネルの入替、ミックスが可能です。



内蔵ステレオマイク

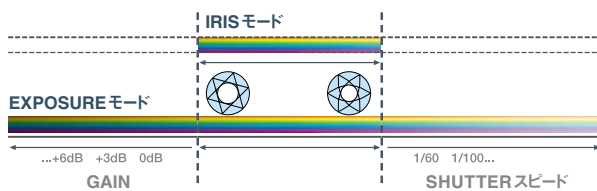


**操作性の良いIRISリング機構 IRIS/EXPOSUREモードを搭載**

IRISは操作性に優れたリング式を採用。操作方向の切り換えが可能なので、ローアングル、ハイアングルのどちらの撮影でも自然に操作することができます。



V1Jに搭載されたEXPOSUREがZ5Jではさらに進化。IRISリングを通常のレンズ絞り操作に使う「IRISモード」と、SHUTTER、IRIS、GAINを併用してIRISリングで連続的にコントロールできる「EXPOSUREモード」を新たに搭載し、選択することができます。



**マイナスゲイン機能を搭載**

HVR-Z5は0dBから+21dBのAGC範囲に加えてハイライト撮影時には-3dBと-6dBのマイナスゲイン機能を装備しています。また、3枚のNDフィルターも内蔵しているので、1.5ルクスの高感度撮影から昼間の屋外撮影まで、柔軟に対応することができます。

**HVR-Z7Jから引き継ぎ・進化した多彩な機能**

- HDV1080/60i、30p、24p記録・再生。DVCAM/DV、480/60i記録・再生に対応
- 便利なアサインボタンは従来機より1つ追加して7個に
- 90秒まで延長されたSHOT TRANSITIONは、「SOFT STOP / SOFT TRANS」も搭載（FOCUS / ZOOM / IRIS TRANSは搭載されていません）
- 繊細な映像質感を調整・登録できるピクチャープロファイル
- 滑らかで美しいスローモーションを可能にするSmooth Slow Rec.機能
- 被写体の輝度分布とその位置がわかりやすい「アドバンスドヒストグラム」

**ハイブリッド記録に対応\***

HVR-Z5Jは、S270J、Z7Jで好評のテープとメモリーによるハイブリッド記録に対応します。メモリーに記録された映像ファイルはPCのカードスロット経由で手早くハードディスクに転送できるので、スピーディーにノンリニア編集作業にかかれます。

\*別売のメモリーレコーディングユニットとメモリーカードが必要です。



\*別売のHVR-MRC1Kを装着した状態です。

**HVR-Z5Jとダイレクトに一体化してメモリー記録が可能**

16GBのコンパクトフラッシュ・メモリーカード（別売、以下CFカード）に約72分の映像をファイルとして記録できます。

**ハイブリッドソリューションを実現**

Z5JのREC START/STOPボタンの操作で、テープと同じ映像をCFカードに記録できます。また、モード設定を替えることで、バックアップとしてCFカードに全ての映像を記録し、テープに必要なシーンのみを記録する運用と、逆にテープをバックアップとするHDVメモリーカムコーダーとしての運用を選ぶことができます。

- キャッシュを搭載  
メモリーレコーディングユニット本体内部に約14秒分のキャッシュを搭載。REC STARTボタンを押す直前の映像を記録しているので、撮り逃しをフォローします。
- ループ記録  
メモリーの記録時間に達すると順次先頭の映像を消去して上書きするループ記録ができます。定点観測記録などに便利です。

**HVR-DR60との接続にも対応**

ハードディスクレコーディングユニット HVR-DR60（別売）と接続し、テープとハードディスクによるハイブリッド記録にも対応可能です。

\*HVR-MRC1/MRC1KおよびHVR-DR60を利用したハイブリッド記録の「運用上のご注意」をホームページでご確認ください(sony.jp/hdv/)。

**メモリーレコーディングユニット HVR-MRC1K**

販売完了

構成品：メモリーレコーディングユニット HVR-MRC1、i.LINKクレードル HVRA-CR1、i.LINKケーブル(6ピン⇄4ピン)、シューアダプター、取扱説明書



HVR-S270J、Z7Jと同梱されていたHVR-MRC1をキット化したモデルです。HVR-Z5Jのほか、i.LINKクレードルとi.LINKケーブル、シューアダプターを使って、他のソニー製HDVカムコーダーでもお使いいただけます。

\*使用可能カムコーダー、VTRの情報はホームページでご確認ください(sony.jp/hdv/)。



\*HVR-MRC1Kに付属のシューアダプターとi.LINKケーブルを使ってHVR-V1Jに取り付けた状態です。



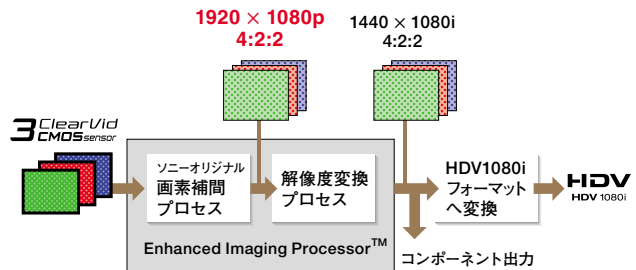
画質クオリティーを極めたカムコーダー。  
さらに小型・軽量化までも実現。



HDV カムコーダー  
HVR-V1J 販売完了

### Enhanced Imaging Processor™

3クリアビッドCMOSセンサーのもつ性能を最大限に引き出すために開発した映像処理エンジン。3クリアビッドCMOSセンサーが取りこむ映像信号を、1920×1080/60p、4:2:2カラースペースで処理しています。「絵柄」と「明るさ」に分割して処理する独自の信号処理システムにより、暗部から明度まで鮮明に再現したリアルな映像記録を可能にします。



### 小型・軽量

3板式の高画質HD撮影に対応しながら、DVCAMカムコーダー DSR-PD170とほぼ同じ小型・軽量(本体約1.5kg)の機動力を実現しました。

### 3フォーマットに対応

HDクオリティーでの撮影が可能なHDVモードに加え、DVCAM/DV(SP)モードによるSD記録も可能。記録メディアにはミニDVCAM /ミニDVカセットを使用し、従来と同じ記録時間\*を実現しています。

\* HDV記録時間は、DV(SP)モード記録時間と同じです。



### Carl Zeiss「パリオ・ゾナー T\*」レンズ

卓越した光学性能と多層膜コーティング、さらに分光特性に優れた特殊低分散ガラスの採用により、色収差の少ない映像を実現。鮮やかなコントラストと色再現性を発揮します。



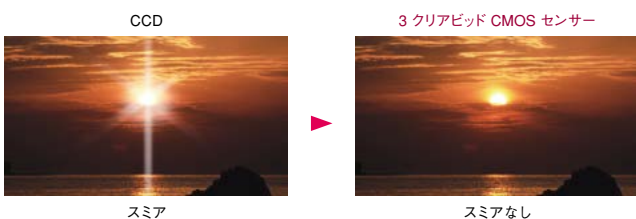
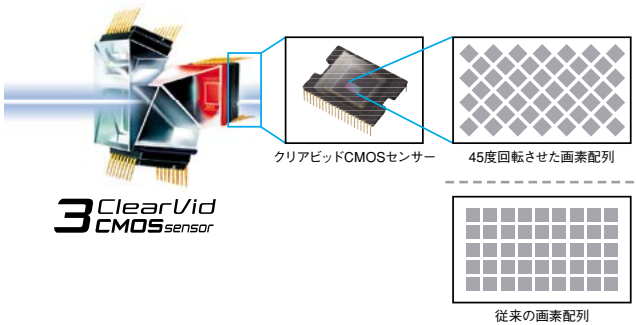
### 光学20倍ズーム

レンズの光学倍率は20倍。スポーツや野生動物など近づきにくい被写体もHDならではの迫力で捉えることができます。さらに内蔵のデジタルエクステンダーにより約30倍までのズームが可能。オプションの0.8倍ワイドコンバージョンレンズVCL-HG0862Kは、瞬時に着脱可能なバヨネットマウント式。この組み合わせにより、ズームアップ映像もワイド映像でも、撮りたいと思ったときにすばやく対応することができます。



### 3クリアビッドCMOSセンサー

ソニーの半導体技術を用いて開発された3クリアビッドCMOSセンサー。一つひとつの画素を45度回転させたソニー独自の画素配列により、1画素あたりの受光面積を大きくしながらも、高精細の映像を実現しています。また、CCDと違い高輝度の被写体を撮影した際に生じるスミアが発生しないため、撮影条件の幅が広がります。



※ CCDとCMOSは画像の読み出し方法が違うため、映り方が違う場合があります。詳しくはホームページをご覧ください(sony.jp/hdv/)。

### 3.5型ワイド「クリアフォト液晶プラス」

色再現性とコントラストに優れた「クリアフォト液晶プラス」採用のカラーモニターを装備。光の反射を抑えるコーティング処理により、ビーチやゲレンデなどまぶしい太陽光の下でも、被写体が持つ色彩や造形を鮮やかに表示します。



※ 効果例はいずれもスチル写真によるイメージです。



### EXPOSURE/IRIS ダイアル

ズーム/フォーカスリングと同軸上に EXPOSURE/IRIS ダイアルを装備。ズーム、フォーカス、アイリスコントロールをスムーズに行えます。ダイヤルの機能は、EXPOSURE Type 1 / EXPOSURE Type 2 / IRIS / AE Shift の4種類からカメラの明るさ調節を選択できます。

### スムーズな撮影をサポートする6個のアサインボタン

簡易全画面表示やラストシーンレビューなど、19種類のよく使う機能を割り当てられるアサインボタンを6個装備。状況に応じた撮影をサポートします。



### XLRタイプコネクタ 装備、外部マイクを付属

XLRタイプコネクタを2系統装備。コンデンサマイクロホンへのファンタム電源供給も可能です。また、端子から入力したマイクやラインのオーディオ記録レベルをメーターで確認しながら、2chそれぞれ独立して調整できます。



XLRタイプコネクタ

#### • HDMI 端子\*を装備

非圧縮のHDデジタル信号を出力するHDMI端子を標準装備。HDMI対応ディスプレイに接続することができます。

\* HDMI (High Definition Multimedia Interface) は、「DVI」をベースに開発された、主に家庭用テレビなどの民生AV向けのデジタル映像・音声入力インターフェース規格。1本のケーブルで映像・音声信号を合わせて送受信することができます。

### カメラプロファイル

HVR-V1Jは、ピクチャープロファイル、ホワイトバランス設定値などのカメラの設定内容を本体に2個、“メモリースティック デュオ”には20個のデータを記録可能。データは12文字(英数)までの名前をつけて保存可能です。データを用いて、複数台のHVR-V1Jの設定を揃えたり、e-mailに添付して遠隔地のカメラマンに転送することもできます\*。

\* e-mailに添付した場合、使用する“メモリースティック デュオ”に特定のフォルダ構成が必要です。



### TC LINK

i.LINK接続した別のカムコーダーのTCと、HVR-V1JのTCを揃えることができます\*。

\* FREE RUN TCの値をコピーする機能です。

### プログレッシブスキャン(1080/24p・1080/30p)

有効走線数1080本の高画質プログレッシブ撮影が可能。3クリアピッドCMOSセンサーが読み出す24p(24コマ/秒)または30p(30コマ/秒)の信号は、60i信号としてテープに記録されるため、既存のソニー製HDV機器との再生互換性を持っています。また、対応するノンリニア編集ソフトウェアにより、24p(23.97fps)での編集も可能です\*。

\* 24pでスキャンされた信号は2-3プルダウン記録により、30pはP/Iコンバーターにより、60iの信号として記録されます。

\* 対応するノンリニア編集ソフトウェアを用いて24p(23.97fps)で編集する場合は、メニューを24Aに設定して記録する必要があります。この場合、記録のつなぎ目が不連続になる場合があります。

#### 24pモード(2-3プルダウン)

24p (撮影)	A	B	C	D	E	F	G	H								
↓																
60i (記録)	A	A	B	B	C	C	D	D	E	E	F	F	G	G	H	H

#### 30pモード(P/Iコンバーター)

30p (撮影)	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J										
↓																				
60i (記録)	A	A	B	B	C	C	D	D	E	E	F	F	G	G	H	H	I	I	J	J

### シネマライクな撮影

画質調整項目を登録できるピクチャープロファイルは、PP1～PP6に好みの名前をつけられるので、選択が簡単です。“シネマトーンガンマ”や“ニーポイント”、黒色補正の組み合わせにより、27パターンガンマカーブから選択可能。さらに、映画フィルムの色調を再現した“シネマトーンカラー”などの設定により、豊かな映像表現が可能となります。

### ラストシーンレビュー

確実に収録できているかを確認するには、撮影モードからVTRモードに切り換え、テープを巻き戻して再生するといった面倒な操作が必要でした。HVR-V1Jではアサインボタンに割り当てたラストシーンレビュー機能により、ボタンひとつ押しでラストシーンに戻り再生を開始。直前カットの先頭まで巻き戻して撮影モードのまま再生し、エンドサーチする動作までを自動で行います。

### Smooth Slow Rec

240フィールド/秒(4倍)の高速撮像によるスローモーション撮影が可能です。記録できる時間は、フォーマットと解像度によって異なり、3秒/6秒/12秒間になります。

記録時間(秒)	12秒	6秒	3秒
再生時間(秒)	48秒	24秒	12秒
キャプチャーサイズ(H×V)	512×320i	512×320i	640×360i

### インターバルレコーディング

長時間の生体観察記録などに便利なインターバル(間欠)記録が可能です。インターバルタイムは30秒/1分/5分/10分から、1回の記録時間は0.5秒/1秒/1.5秒/2秒から選択できます。

HDVとして、DVCAMとして。  
軽快に、かつシビアに。



HDVカムコーダー **HVR-A1J** 販売完了

**1/3 型3メガCMOSセンサー搭載**

CCD開発で培った技術力を生かしHD対応CMOSセンサーを開発(総画素:約297万画素、動画撮影時有効画素約207万画素\*)。原理的にスミアが出ないため、撮影スタイルの幅が広がります。また、CMOSセンサー対応のために開発した信号処理回路 Enhanced Imaging Processor™ を搭載し、ダイナミックレンジの広い映像を実現しています。

\* 16:9動画撮影フルスキャンモード時。

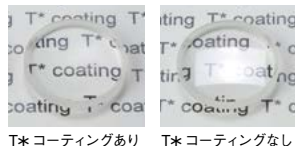


※ CCDとCMOSは画像の読み出し方法が違うため、映り方が違う場合があります。詳しくはホームページをご覧ください(sony.jp/hdv/)。

**カールツァイス「パリオ・ゾナー T\*」レンズを搭載**

多層膜コーティング「T\*コーティング」がレンズ内の不要な光の反射を抑制。

- 光学10倍(デジタル40倍)
- フィルター径:37mm
- 画角(35mm換算)



- 通常モード
  - フルスキャンモード
- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 16:9時:41~480mm* | 16:9時:40~400mm |
| 4:3時:50~590mm*  | 4:3時:37~370mm  |

\* 「新アクティブイメージエリア方式(電子式)手ぶれ補正」により12倍相当を実現しています。

**タッチパネル対応 2.7型ワイドカラー液晶モニター**

撮影設定などがスムーズに行えるタッチパネル対応液晶モニター(約12万画素)を搭載。



**高画質静止画記録に対応**

静止画記録モードを搭載。“メモリスティック デュオ”に2.8メガピクセル\*1の静止画記録が可能。さらにビデオ記録時/再生時にも、映像中の任意の画像を1.2メガピクセル\*2の静止画として記録することができるため、HDの映像から決定的瞬間を高画質で取り出すことが可能です。 \* 1 4:3モード時。 \* 2 16:9モード時。



**DVCAM 記録など、プロフェッショナルのための基本機能を装備**

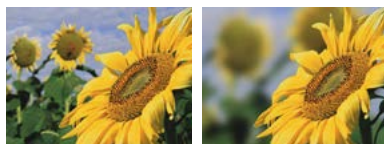
- タイムコードサポート(REC/FREE RUN / DF/NDF / PRESET/REGENE / UB)
- 着脱可能な外部マイクユニットにXLRタイプ端子を2系統装備\*
- DVCAMまたはDV(SP)フォーマットの記録/再生。16:9撮影も可能です。
- 3モードダウンコンバート(スクイーズ/レターボックス/エッジクロップ)。

\* 外部マイクと内蔵マイクの併用はできません。



**テレマクロ**

被写体に寄らずにマクロ撮影が可能。背景にボケを作り、被写体を際立たす効果もあります。



通常マクロ      テレマクロ

**HDの美しい映像をドラマチックにする、優れた映像表現機能**

- フィルム映画のようなトーンを作る

「シネマトーンガンマ™」(OFF/タイプ1/タイプ2)×「ブラックストレッチ」



ノーマル

シネマトーンガンマタイプ1

シネマトーンガンマタイプ2

- フィルム映画のような動きを作る「シネフレーム™」(24 / 30コマ/秒のような動き。)\*

- フォーカスやズームなどの設定値を自動遷移させる「ショットランジション™」(REC動作との連動も可能。)

\* 撮像およびテープへの記録は、60iとなります。

**新アクティブイメージエリア方式(電子式)手ぶれ補正**

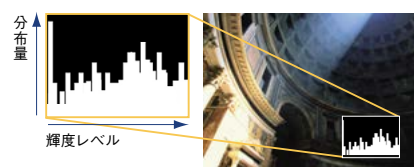
ズーム位置により、CMOSセンサー内の手ぶれ補正領域を適切に変更し、手ぶれ補正がONの状態でも光学12倍相当の高画質撮影を実現。

**HDの魅力余すところなく引き出す、フルスキャンモード**

プロフェッショナルモデルのHVR-A1Jには、フルスキャンモードが搭載されています。手ぶれ補正OFF時に、CMOSセンサーの手ぶれ補正エリアを活用し、どのズーム位置においても1920×1080画素での撮影を行うことができます。HDの高解像度をフルに生かした撮影が可能です。

**映像のトーンを直感的に判断できる、ヒストグラム表示機能**

撮影している映像の輝度分布を示します。露光状態を把握することが出来るため、適切な映像調整が行えます。



**Super NightShot**

赤外線照射機能(本体に内蔵)により、光のない場所でも被写体を映し出すことができます。



ON

OFF

**EXPOSUREレバーへのAEシフト設定**

用途に応じて本体側面のEXPOSUREレバーの使い方を「明るさ」のほか「AEシフト」に設定することもできます。AE値の変更により、意図した明るさを維持したオート撮影が可能です。



EXPOSUREレバー

※ 効果例はいずれもスチル写真によるイメージです。



RS-422A 9ピンリモートコントロール、HD-SDI出力に加え、  
新たにHD-SDI入力にも対応したハイエンドHDVレコーダー



HDVレコーダー **HVR-1500A** 販売完了

**HD / SD スイッチャブル記録に対応**

HVR-1500AはHDV1080i、DVCAMおよびDV(SP)モードで記録・再生することができます。また、DVCPRO (25Mbps) 記録されたカセットの再生にも対応しています。



**HD-SDI入/出力に対応**

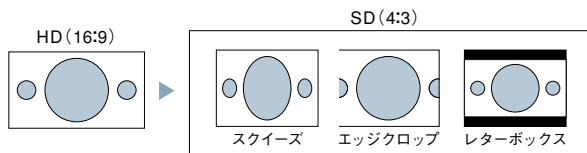
新たにHD-SDI入力に対応。HD-SDI出力を装備したスイッチャーやカメラとの組み合わせにより、ローコストなHD収録システムの構築が可能になりました。また、HDV記録されたテープ再生時のHD-SDI出力が可能です。これにより、HVR-1500AからHDCAMにケーブル1本で接続してダビングすることができます。  
※ HDV1080i記録テープの再生では1080/59.94iに、720/30p記録テープの再生では720/59.94pで出力されます。  
※ DVCAM、DVおよびDVCPRO再生時でのアップコンバートには別売のHVBK-1520が必要です。

**ダウンコンバート機能  
(HDV1080i記録テープ再生時/HD-SDI入力のEE出力)**

HDV1080i方式モードで収録した素材のSDコンテンツ制作での利用を考慮して、3タイプのダウンコンバートモードを搭載しています。i.LINK (DV)出力\*、SD-SDI出力、アナログ出力(コンポジット/コンポーネントSビデオ切り換え)の全て出力されます。

\* HD-SDI入力のEE出力は、i.LINK (DV)から出力できません。  
※ HD-SDIとダウンコンバート出力(デジタル/アナログ)では同位相で出力されます。

- 1) スクイーズ 16:9映像を左右方向に縮小して、4:3映像として出力。
- 2) エッジクロップ 16:9映像の両端をカットして、4:3映像として出力。
- 3) レターボックス 16:9映像の上下に黒帯を入れて、4:3映像として出力。

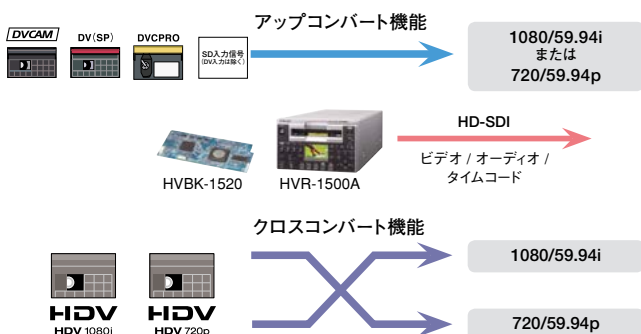


**フォーマットコンバート機能(オプションボード装着時)**

HVR-1500Aにフォーマットコンバーターボード HVBK-1520(別売)を装着することで、アップコンバートおよびクロスコンバートが可能になります。

- SDテープ再生信号およびSD入力信号からHDにアップコンバート
- HDV1080i素材から720p信号またはHDV720p素材から1080i信号へのクロスコンバート

※アップコンバート時、HDとSDは同時に出力されますが、コンバートされたHD-SDI出力はSD出力に対して1フレーム遅延します。

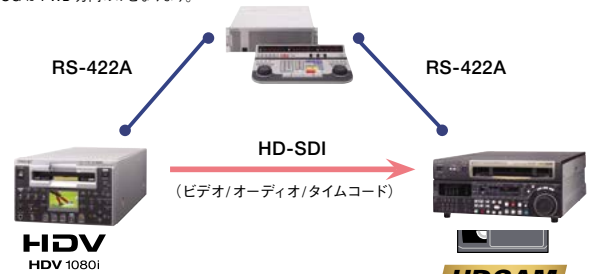


**3モード対応の2.7型ワイド液晶モニター搭載**

フロントパネルに2.7型ワイド液晶モニターを搭載しました。ステータス表示、小画面型表示、全画面表示の3モードに対応しています。記録後の素材確認時にご利用いただけます。

**RS-422A 9ピン制御に対応**

i.LINKインターフェースやRS-422Aインターフェースを持つ編集機からコントロールできます。外部制御によりHDVモードではストレートレコーダーに、DVCAMモードではインサート、アッセンブル編集に対応することができます。  
※ DVCAMモードでは±0フレームでの制御が可能。HDVモードではクラッシュREC / PLAY / FF / REW / CUE UPコマンドを受け付けますが、シャトルは1/30、1/10、1/5、±1、±24倍速のみに対応しています。また、JOGはFWD方向のみとなります。

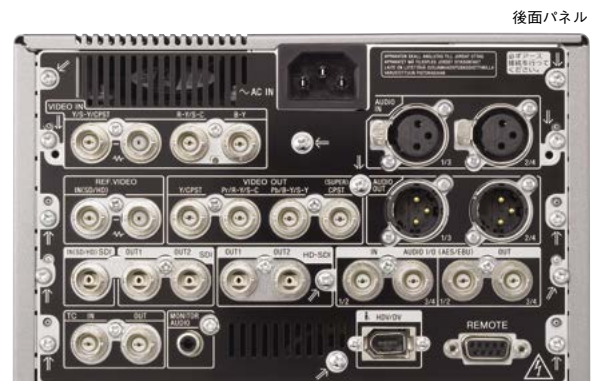


**HDリファレンス信号入力に対応**

ブラックバースト信号などのSDリファレンス信号に加え、HDリファレンス信号(アナログ3値シンク)にも自動認識で対応しています。

**多彩なインターフェースを装備**

HD-SDI入/出力のほか、i.LINK (HDV / DV)、SD、AES/EBUでのデジタル入/出力、HD / SDコンポーネント、コンポジット、Sビデオのアナログビデオ出力、2チャンネルのアナログオーディオ出力を装備しています。  
※ アナログビデオ/アナログオーディオの入力には別売のHVBK-1505が必要です。



# 3フォーマット&スタンダードサイズカセットに対応。 プログレッシブ記録・再生も可能。



HDVレコーダー  
**HVR-M15AJ**  
販売完了



HDVレコーダー **HVR-M35J**  
希望小売価格 580,000円+税



HDVレコーダー **HVR-M25AJ**  
販売完了



## 24p/30pのプログレッシブ記録・再生に対応 M35J M25AJ M15AJ

HVR-S270J, HVR-Z7JでHDVの1080/24p\*、30p\*プログレッシブ記録されたテープを再生することができます。\*記録はそれぞれ23.98p, 29.97pになります。



## HD/SD-SDI出力など豊富な出力端子を標準装備 M35J

HD/SD-SDI出力端子を装備。出力はオーディオ/TCエンベデッドにて可能。上位フォーマットへのコピー用途に使用可能です。また、i.LINK、コンポーネント(出力のみ)、Sビデオ、コンポジットの各映像端子とAUDIO端子を装備。これら3系統からの同時出力も可能なので、モニターなど様々な周辺機器との接続も行えます。

## 4chオーディオ記録・再生に対応 M35J

HVR-S270Jで記録されたHDV 4chオーディオを再生することが可能です。また、i.LINK入力されたHDV 4chオーディオ信号を記録することができます。

## 簡易的に音声を確認できる、内蔵スピーカーを装備 M35J M25AJ

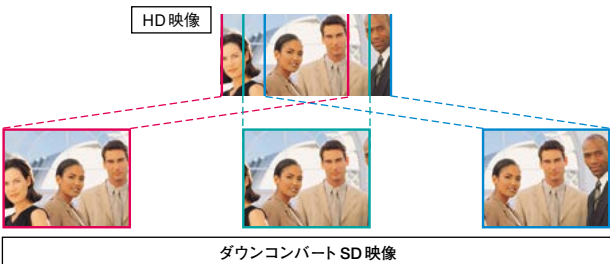
本体下部に小型スピーカーを装備。簡易的に音声を聞くことができます。

## SDコンテンツ制作に新しいワークフローを提供する「エッジクロップ調整」 M35J M25AJ

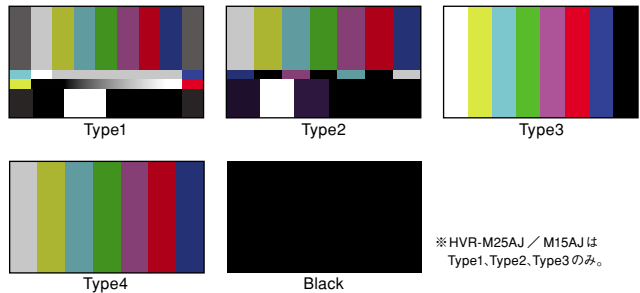
エッジクロップダウンコンバートで切り出す4:3エリアを任意に横方向に微調整できる「エッジクロップ調整」を搭載。切り出された映像はi.LINK端子からもリアルタイムでSD信号として出力できます。これにより、これまで時間を要していたSDコンテンツ編集時の画角調整作業を削減できます。

## カラーバー&1KHz音声トーン信号の出力が可能 M35J M25AJ M15AJ

16:9に対応したカラーバーを出力できます。さらに音声トーン信号(1KHz 60i時=フルビット約-20dB, 50i時=フルビット約-18dB)の出力も可能です。



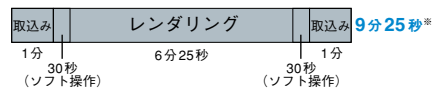
### 内蔵カラーバータイプ



### 例) 1分のHDV素材を、エッジクロップ調整してDVCAMテープに書き出す

#### ■ ノンリアル編集で加工する場合

HDVデータをSDプロジェクト内で加工

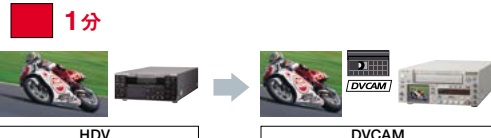


【作業環境】  
HDVネイティブ対応  
ノンリアル編集ソフトウェア  
OS:Windows® XP  
CPU:Pentium® D 2.80GHz  
メモリ:1GB



#### ■ HVR-M35Jのエッジクロップ調整を使う場合

リアルタイム出力



### M35J 前面パネル



### M35J 後面パネル





# HVR-M35J HVR-M25AJ HVR-M15AJ

HDV レコーダー

## 60i / 50i (NTSC/PAL) の切換が可能

M35J M25AJ M15AJ

日本国内のテレビ放送でも使用されている60i (NTSC)方式に加え、ヨーロッパなどで海外で使用されている50i (PAL)方式にも対応しているため、海外で撮影された映像素材の活用や、海外向けのコンテンツ制作が行えます。(60i/50iを相互に変換する機能はありません。60iはフィールド周波数59.94Hzを表しています。)

## 3フォーマット対応 & 60i/50i スイッチャブル

M35J M25AJ M15AJ

HDV1080i方式のほか、業務用DVフォーマットのDVCAMとDV(SP)フォーマットによる記録/再生にも対応。需要の多いDVCAMノンリニア編集も、付加価値の高いHDVノンリニア編集のどちらもサポートします。さらに、60i (NTSC) / 50i (PAL) のシステム変更が可能。いずれの方式でも再生/記録できるため、素材や納品形態に柔軟に対応できます。

※ 60iと50iを相互に変換することはできません。60i = 59.94Hzを表しています。

HDV  
HDV 1080i

DVCAM

DV Digital Video Cassette



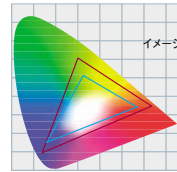
60i & 50i 切り換え可能

## 視認性が向上した2.7型ワイド液晶モニターを搭載

M35J M25AJ

フロントパネルに、「クリアフォト液晶プラス」を採用した、2.7型ワイド液晶モニターを搭載しました。独自開発の高輝度、広色域技術により、従来機 (DVCAMレコーダー DSR-25) に比べ、色再現性を約60%向上しています。総画素数も約70%向上させ21万画素となり、視認性を大幅に高めました。

色再現範囲 (CIE・色度図)



— HVR-M35J / M25AJ  
LCD色域  
— 従来機 LCD色域

\* CIE : Commission Internationale de l'Eclairage 国際照明委員会

2.7型ワイド液晶モニター



・液晶モニターの画面はハメコミ合成です。

## スタンダードサイズカセットに対応

M35J M25AJ M15AJ

HDVで約276分、DVCAMで約184分\*の長時間記録を実現。ミニカセットもアダプターなしで使うことができます。

\* PHDV-276DM使用時。



## HDMI端子やBNCコネクターなど、利便性の高いインターフェース

M25AJ

家庭用ハイビジョンテレビなどのインターフェースとして採用されているHDMI端子を標準装備。さまざまな表示機器でHD映像の視聴が可能になります。また、信頼性の高いシステム構築を考慮し、アナログ映像端子\*には、BNCコネクターを採用しました。\*コンポーネント端子およびコンポジット端子。

**ご注意** 他社製のテレビなど一部の機器は、HVR-M25Jで再生するパーソナルコンテンツ (個人的に撮影された映像など) を表示しない仕様になっている場合があります。この場合は、コンポーネントビデオ端子 (HD画質) またはSD画質になりますがビデオ端子などに接続してください。

## 運用の幅を広げるダビング機能

・外部タイムコード\*の記録が可能に

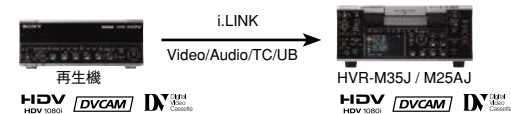
M35J M25AJ M15AJ

i.LINK接続により、映像・音声信号にくわえタイムコード情報もコピーが可能のため、ワークテープを作成できます。また、ノンリニア編集システムから出力されるタイムコード情報も記録でき、映像素材の管理も容易になります。

\* i.LINK信号に含まれるタイムコード。

・「DUPLICATE PLUS」で簡単にワークテープを作成  
フロントパネルのボタン操作で、同一タイムコードのワークテープを簡単に作成できる機能を搭載。再生機器を自動でコントロールし、映像・音声・タイムコードデータをコピーすることができます。対応フォーマットであれば、それらが同一のテープ上に混在していても、そのままダビングが可能です。\* アップコンバート機能はありません。

M35J M25AJ



M25AJ 前面パネル



M15AJ 前面パネル



M25AJ 後面パネル



M15AJ 後面パネル



M35J HVR-M35Jに搭載されている機能を示しています。

M25AJ HVR-M25AJに搭載されている機能を示しています。

M15AJ HVR-M15AJに搭載されている機能を示しています。

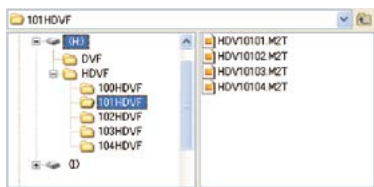
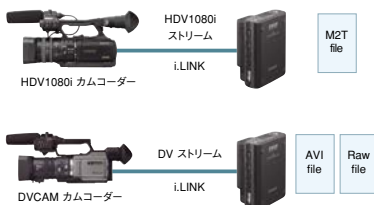
HDV・13

カムコーダーとi.LINK 接続して長時間記録。  
テープとハードディスクのハイブリッド記録を実現。

### ノンリニア編集を効率化

HDV1080iまたはDVCAMカムコーダーからのi.LINK入力により、映像をファイルとして記録できるハードディスクレコーディングユニットHVR-DR60をソニーが独自開発しました。60GBの内蔵ハードディスクで約4時間30分という長時間のHD収録が可能です。HDV1080i方式の信号を記録した場合には、ネイティブHDVファイル(.m2t)として、DVCAMおよびDV信号を記録した場合には、AVIファイル(Type1 DV)またはRaw DV(.DV)で記録されます。

HVR-DR60をパソコンと接続すると、外部ドライブとして認識されるので、記録された映像は動画ファイルとしてパソコンで扱うことが可能です。テープからパソコンにデジタル化する時間が必要ないので、作業が効率化できます。また、VTRのようにHDVまたはDVCAMのストリーム出力をさせることも可能です。



※ノンリニア編集ソフトとの接続編集はホームページをご覧ください(sony.jp/hdv)。

### 小型・軽量

1.8インチ、60GBのハードディスクユニットを採用。本体質量約230gと軽量ながら最大で約4時間30分の長時間記録が可能です。

### カムコーダー本体と同じバッテリーが使用可能

駆動にはHVR-V1JやZ1Jで使用しているソニーのinfoLITHIUM Lシリーズバッテリーが使用できます。多くのユーザーがすでに持っているバッテリーで長時間駆動が可能です。

### 2種類の操作モードを搭載

HVR-DR60はHDV/DVのストリームを記録するビデオモードと、ハイスピードで動画ファイルをパソコンへ転送するコンピューターモードの2種類のモードを搭載しています。

#### • ビデオモード

外部RECコントロール機能を持ったビデオカメラと接続した場合は、「シンクロ記録」にて記録が可能。その際、タイムコードも完全一致した形で記録することが可能です。外部RECコントロール機能が無いビデオカメラと接続した場合は、「フォロー記録」にて記録が可能です。HVR-DR60がビデオカメラのステータスを約1秒に1回読み込みにいき、ビデオカメラ側がRECになるとHVR-DR60もRECをスタートさせる機能です。この時、記録開始が最大で約2秒間遅れますが、本体と連動したオペレーションが可能です。また、本体にもRECボタンを備えているため、本体からも録画は可能です。

※詳しくはホームページをご覧ください(sony.jp/hdv)。

#### • コンピューターモード

おもにHVR-DR60の本体からパソコンへ動画ファイルを高速転送するモードです。HVR-DR60はシリアル・バス・プロトコル2を採用しているため、特別なドライバー無しでパソコンから外部接続機器として認識が可能です。さらにビデオモードに比べて最大約3倍速にて転送が可能です。



※写真はHVR-V1JにHVR-DR60とバッテリーを装着した状態です。



ハードディスクレコーディングユニット  
**HVR-DR60** 販売完了

### カムコーダーの運用をバックアップ

テープ記録とハードディスクでのファイル記録を同時に行うハイブリッドオペレーションにより、小型カムコーダーの運用をバックアップします。撮影された世界に1つしかない大切なオリジナル映像は、テープで保管しHDDに記録された映像で編集作業をすれば効率的なワークフローを実現します。また、容量の少ない記録メディアを用いるカムコーダーとはちがって、保管するための別の大容量メディアにオリジナルデータをコピーする時間や手間は不要です。HVR-DR60をフォーマットして、次の撮影にすぐに出かけることができます。

※HVR-DR60を利用したハイブリッド記録の「運用上のご注意」をホームページでご確認ください(sony.jp/hdv)。

### HVR-V1Jとの抜群のコンビネーション

HVR-DR60はHVR-Z1JやA1Jといったi.LINK端子を装備した従来のHDV/DVCAMカムコーダーと組み合わせても使用できます。さらにHVR-V1Jと組み合わせただけの場合には、このコンビネーションだけがもつ機能を実現されます。

#### • HVR-V1Jでの状態確認が可能

HVR-V1JのLCD/VFで、HVR-DR60のステータス(接続状況、REC動作、バッテリー残量、残り記録時間、記録フォルダ名など)が確認できます。撮影中の映像から目を離すことなく、HVR-DR60の状態を確認することができます。

#### • テープレスレコーディング

HVR-V1J本体にテープが入ってなくても、接続されたHVR-DR60をコントロールすることができます。テープと組み合わせたハイブリッドオペレーションだけでなく、完全なテープレスによる運用も可能です。



カメラモード時



カメラモード時 スタートチェック画面

※ スチル写真によるイメージです。

※ 使用可能カムコーダー、VTRの情報はホームページでご確認ください(sony.jp/hdv)。



「HDで撮る」+「HDで見せる」+「SDで生かす」。  
プロフェッショナルの運用を考えた充実の機能。

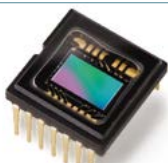


HDVカムコーダー  
**HVR-Z1J**  
販売完了

※ 写真の外部マイクは別売です。

**1080i 対応 HD CCD**

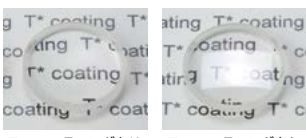
分光特性に優れた3CCDカメラシステムに、アスペクト比16:9での撮像を可能にする、1/3型総画素112万の1080i対応HD CCDを搭載。最低被写体照度6ルクス、スミアレベル-107dBを実現し、感度・色再現性の高いハイビジョン映像が収録できます。



1080i 対応 HD CCD

**Carl Zeiss「パリオ・ゾナー T\*」レンズ**

レンズは集光率の高いフィルター径72mm。卓越した光学性能と多層膜コーティングにより、色収差の低減と高い周辺解像度を実現。コントラスト・色再現性に優れた映像が得られます。



T\* コーティングあり T\* コーティングなし

**長時間オペレーションを実現**

HVR-Z1Jの連続撮影時間は、リチャージابلバッテリーパック NP-F970 (別売) 使用時、HDV 記録モードで最大約370分、DVCAM/DV (SP) 記録モードで最大約385分を実現しています。

■ 撮影可能時間

連続撮影時間*	ファインダー OFF 液晶パネル BACKLIGHT ON		ファインダー OFF 液晶パネル BACKLIGHT OFF		ファインダー ON 液晶パネル閉じる	
	HDV	DVCAM/DV(SP)	HDV	DVCAM/DV(SP)	HDV	DVCAM/DV(SP)
NP-F570	105	110	115	125	115	120
NP-F770	220	235	245	255	235	250
NP-F970	335	355	370	385	360	380

\* 満充電のバッテリーを使って25℃で撮影したときのおよその時間(分)です。

**約25万画素の0.44型16:9ワイドカラービューファインダーを採用**

ビューファインダーはフォーカス合わせに集中しやすいモノクロ表示も可能。また、3.5型ワイドカラー液晶モニターをカメラマンの視線に近い位置に配置しています。



ビューファインダー



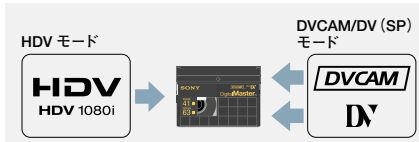
ワイドカラー液晶モニター

※ モニター画面はハメコミ合成です。

**HD / SDフォーマット切り換え**

HDクオリティーでの撮影が可能なHDVモードに加え、DVCAM/DV (SP) モードによるSD記録も可能。記録メディアにはミニDVCAM/ミニDVカセットを使用し、従来と同じ記録時間\*を実現しています。

\* HDV記録時間は、DV(SP)モード記録時間と同じです。



※ 写真のテープは、HDV機器の性能を余すところなく引き出す業務用テープ「DigitalMaster」(PHDVM-63DM)です。

**XLRタイプオーディオコネクター**

XLRタイプコネクターを2系統装備。コンデンサーマイクロホンへのファンタム電源供給(十約40V)も可能。また、端子から入力したマイクやラインのオーディオ記録レベルをメーターで確認しながら、2chそれぞれ独立して調整できます。



※ スチル写真によるイメージです。



XLR タイプコネクター



外部マイク(別売)取り付け例\*



オーディオレベルダイヤル

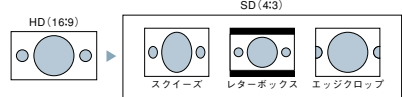
\* 内蔵マイクと外部マイクの同時使用はできません。

**タイムコードサポート**

業務用映像制作には欠かせないタイムコードとユーザービットをサポート。  
●TCプリセット ●UBプリセット ●TCフォーマット(DF/NDF) ●TC動作(REC RUN/FREE RUN) ●TCメイク(PRESET/REGENE) ●UB時刻記録 ●TCリセット(RMT-841使用)

**HD / SDのサイマル運用をサポート**

●HD→SDダウンコンバート  
HDV記録テープのSDダウンコンバート出力機能を搭載。コンバートタイプは、スクイーズ/レターボックス/エッジクロップから選択可能。HD素材をSDコンテンツ制作に使用することができます。480/60pはアナログコンポーネント出力が可能です。



●3種類のマーカー表示

センター/4:3/セーフティーゾーンの3種類のマーカー表示が可能。4:3マーカー内に被写体が入るようにHDV撮影すると、上記エッジクロップでダウンコンバート出力した4:3映像においても、画面から被写体がフレームアウトしません。

**迅速な撮影をサポートする6つのアサインボタン**

ハイパーゲイン(約+36dB)やマーカー表示、インデックス打ち込みなど、15種類のよく使う機能を割り当てることができるアサインボタンを本体側面に6個装備。状況に応じた撮影をサポートします。

[割り当て可能な機能]

- フェーダー ●逆光補正 ●スポットライト ●AEオーバーライド ●WB屋外レベル+
- WB屋外レベル- ●ハイパーゲイン ●マーカー ●簡易全画面表示 ●手ブレ補正
- インデックス打ち込み ●アフレコ ●レックレビュー ●DISPLAY ●BARS

**60i(NTSC) / 50i(PAL) 切り換え**

メニュー設定により記録方式を、60i(NTSC) / 50i(PAL)から選択できます\*。海外メンバーと機材共有することが可能となります。またメニュー表示言語も英語 / 日本語から選択可能です。

\* 再生は自動判別しますが、方式を相互に変換させて出力する機能はありません。

**外部RECコントロール**

i.LINK接続により、HDVレコーダー HVR-M25J / M15Jや、DVCAM VTR、HDDレコーダーなどの外部レコーダー\*1の制御が可能です。本機の録画動作に合わせて外部レコーダーも動作する「シンクロ」と、本機に挿入された記録テープの終わりが近づくと、外部レコーダーの記録が開始される「リレー」が選択可能です\*2。

\*1 i.LINKによる制御によりHDV1080iまたはDV記録が可能なレコーダー。  
\*2 「外部RECコントロール」有効にした場合、以下の機能が使用できません。

- 拡大フォーカス ● 簡易全画面表示

ショルダースタイルながらシンプルな操作性を実現。

スタイリッシュなデザインで

高い機動性を発揮するHDVカムコーダー

HDVカムコーダー **HVR-HD1000J**



HDVカムコーダー  
**HVR-HD1000J** オープン価格

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください。

光学10倍、カールツァイスレンズと  
クリアビットCMOSセンサーを採用

イメージャーに1/2.9型クリアビット配列CMOSセンサーを搭載。ソニー独自の画素配列とノイズ低減により、最低被写体照度約5ルクスを実現。またレンズには色収差の低減と、高い周辺解像度を実現するカールツァイス「パリオ・ゾナーT\*」レンズを採用。これにより、高い色再現性を実現します。



シンプル操作ながら、ショルダーデザインを実現

ショルダーデザインを採用しながら、本体質量約3.2kg\*を実現しています。また、ビューファインダーの上のLCDパネルや、グリップ部にREC START/STOPボタンとズームレバーを装備するなど撮影現場で高い機動性を発揮します。

\*NP-F970装着時。



カメラコントロールリング

良く使う機能をカメラコントロールリングに割り当てることができます。設定可能な項目は、フォーカス、ズーム、Exposure、シャッタースピード、AEシフト、WBシフトと多彩です。また、マニュアルボタンにより、オートとマニュアルの切り換えも可能です。

カメラコントロールリング



幅広い編集環境に対応するHDVフォーマットを採用

既に多くのノンリニア編集機で対応しているHDVフォーマットを採用。DV(SP)およびDV(LP)フォーマットにも対応しています。  
【ご注意】DVCAMでの記録・再生には対応していません。

便利な撮影機能を搭載

光学手ぶれ補正を採用、フィールドでの撮影をサポートします。また、スーパーナイトショットを搭載しているので、暗い場所での撮影も可能です。

別売アクセサリ



**ACアダプター AC-DN10**  
希望小売価格 66,000円+税  
HVR-S270JをAC電源で駆動するアダプター。バッテリーの充電も同時にできます。



**バッテリーチャージャー BC-L500**  
希望小売価格 160,000円+税  
BP-GL95/GL65/L80S/L60Sを4本同時に1本分の充電時間で充電可能。



**バッテリーチャージャー BC-L70**  
希望小売価格 68,000円+税  
●2道式により同時に2個充電可能 ●100WDC出力を装備し、ライトやポータブル機器に電源を供給。またバッテリーを電源としたDCアダプターとしての使用も可能  
●DC出力:最大100W/16.7V 最大6A、XLRタイプ4ピン ●充電出力:16.8V、5A/3A、角型5ピン ●電源:AC100V ●消費電力:168VA以下 ●外形寸法(幅×高さ×奥行):約134×237×60mm(突起部、付属品含まず) ●質量:約1.2kg



**インフォリチウムイオンバッテリーパック BP-GL95A**  
希望小売価格 45,000円+税  
●公称容量:約95Wh  
●公称電圧:DC14.4V



**リチウムイオンバッテリーパック BP-L80S**  
希望小売価格 50,000円+税  
●公称容量:約83.5Wh  
●公称電圧:DC14.4V



**ACアダプターチャージャー AC-VQL1BP**  
販売完了  
NP-F570 / F770 / F970 対応の4巻充電器(2個同時充電が可能)。「Battery Log」機能を搭載、本体液晶にてバッテリーの使用履歴を確認可能。



**アクセサリキット ACCKIT-D12B**  
希望小売価格 49,000円+税  
2巻チャージャーAC-VQ1050を1台とNP-F970を2個セットにしたキット。  
\*リレー式充電のため、2個同時充電はできません。



**リチャージャブルバッテリーパック 2NP-F970/B**  
希望小売価格 35,000円+税  
長時間の収録をサポートする予備バッテリー。NP-F970の2個セット。



**アクセサリキット ACCKIT-QM9B**  
販売完了  
チャージャー1台と2個のNP-QM91Dをセットにしたキット。  
\*リレー式充電のため、2個同時充電はできません。



**リチャージャブルバッテリーパック 2NP-QM91D/B**  
販売完了  
長時間の収録をサポートする予備バッテリー。  
NP-QM91Dの2個セット。



**ワイドズームカールツァイスレンズ VCL-308BWS**  
販売完了  
HVR-S270J用の光学8倍ワイドズームカールツァイスレンズ。光学手ぶれ補正とオートフォーカス機能を内蔵。



**ワイドズームカールツァイスレンズ VCL-308BWH**  
販売完了  
HVR-Z7J用の光学8倍ワイドズームカールツァイスレンズ。光学手ぶれ補正とオートフォーカス機能を内蔵。





**Z5J**  
ワイドコンバージョンレンズ  
**VCL-HG0872K**  
希望小売価格 80,000円+税  
0.8倍ワイドコン、4X5.65インチフィルター用スロット、レンズカバーを備えたレンズフード、取り外しできるサンシェードのキット。



**V1J**  
0.8倍ワイドコンバージョンレンズ  
**VCL-HG0862K**  
販売完了  
簡単取り付けの新機構。  
φ86mmのフィルター装着対応。  
レンズフード付き。



**HD1000J**  
ワイドコンバージョンレンズ  
**VCL-HG0737K**  
希望小売価格 30,000円+税  
HVR-HD1000J専用の0.7倍ワイドコンバージョンレンズ。  
大型のレンズフードを付属。



**A1J**  
ワイドコンバージョンレンズ  
**VCL-HGA07B**  
希望小売価格 18,000円+税  
倍率約0.7倍。周辺解像度を大幅に向上したハイビジョン対応のHD(ハイグレード)モデル。



**A1J**  
テレコンバージョンレンズ  
**VCL-HG1737C**  
希望小売価格 18,000円+税  
約1.7倍のテレコンバージョンレンズ。



**S270J Z7J**  
**α** レンズ用アダプター  
**LA-100W**  
販売完了  
αマウントを1/3型バヨネットマウントに変換するアダプター。色収差補正レンズとマニュアルアイリス調整が可能。



**S270J Z7J Z5J Z1J**  
偏光フィルターキット  
**VF-72CPK**  
販売完了  
水面やガラスの表面反射を抑制。



**S270J Z7J Z5J**  
LCDフード  
**SH-L32WBP**  
希望小売価格 6,000円+税  
HVR-S270J/Z7J専用。液晶モニター用フード。簡単取り付け、本体に装着したまま折りたたみが可能。



**V1J** ※装着イメージ  
LCDフード  
**SH-L35WBP**  
販売完了  
液晶モニター用フード。  
簡単取り付け、折りたたみが可能。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J**  
LEDライト  
**HVL-LBPA**  
販売完了  
LEDの高い信頼性とワイド照射。Lシリーズバッテリー対応。  
色温度変換フィルターを付属。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J**  
エレクトレット・コンデンサーマイクホン(外部マイクホン)  
**ECM-680S**  
希望小売価格 95,000円+税  
ステレオモードとモノラルモード(鋭指向性)の切り換えが可能。※別売のマイクホン変換ケーブル K-1504が必要です。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J**  
エレクトレット・コンデンサーマイクホン(外部マイクホン)  
**ECM-678/9X**  
希望小売価格 80,000円+税  
高感度、高音質と広いダイナミックレンジを獲得。カメラ本体や周囲からの雑音に強い低ノイズ設計。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
エレクトレット・コンデンサーマイクホン(外部マイクホン)  
**ECM-673/9X**  
希望小売価格 35,000円+税  
周囲雑音を拾いにくい鋭指向性を持ち、中距離収録に適したエレクトレット・コンデンサーマイクホン。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J**  
マイクロホン変換ケーブル  
**EC-0.5X5F3M**  
希望小売価格 10,400円+税  
ECM-680Sを外部マイクホンとして使う場合に必要XLRタイプ5ピンXLRタイプ3ピンX2変換ケーブル。



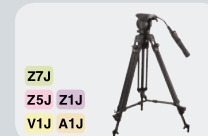
**S270J**  
UHFシンセサイザーポータブルダイバーシティチューナー  
**WRR-861**  
販売完了  
B型1チャンネル受信に対応。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
ワイヤレスマイクロホンパッケージ  
**UWP-D11**  
希望小売価格 78,000円+税  
ボディパックトランスミッターとポータブルダイバーシティチューナーとのパッケージモデル。免許不要のB型規格を採用。



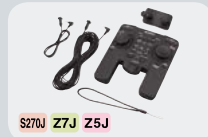
**S270J Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
ワイヤレスマイクロホンパッケージ  
**UWP-D12**  
希望小売価格 78,000円+税  
ハンドヘルドマイクロホンとポータブルダイバーシティチューナーとのパッケージモデル。免許不要のB型規格を採用。



**Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
リモコン三脚  
**VCT-PG11RMB**  
希望小売価格 110,000円+税  
可変速ホイールズーム、フォーカスを備えたりリモコンRM-1BPを標準装備したプロ仕様三脚。スライドプレートにより前後バランスの調整が可能。



**S270J Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
リモコン  
**RM-1BP**  
希望小売価格 20,000円+税  
ホイールズーム機能を備えたLANC接続のリモコン。φ12~φ35mmのパン棒に取り付け可能。



**S270J Z7J Z5J**  
リモートコマンダー  
**RM-1000BP**  
販売完了  
ZOOM、REC START/STOPに加え、IRIS、FOCUS、WB、GAIN、SHUTTER SPEEDなどの操作部が使いやすくデザインされています。1mと10mの接続ケーブルを付属。  
※対応機種：HVR-Z7JとHVR-S270Jはバージョンアップで対応。



**S270J**  
三脚アダプター  
**VCT-U14**  
希望小売価格 20,000円+税  
HVR-S270Jを三脚にワンタッチで着脱可能にするアダプター。



**Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
三脚アダプタープレート  
**ST-1**  
希望小売価格 18,800円+税  
※受注手配品  
株式会社日本ビデオシステム製三脚アダプター\*にHDVカムコーダーを装着するためのプレート。\*VCT-14/U14



**Z7J Z5J Z1J V1J**  
ソフトキャリングケース  
**LCS-BP1BP**  
希望小売価格 30,000円+税  
バックパックタイプのソフトウェア。カムコーダー本体のほか、A4サイズまでのノートPC、バッテリー、テープを収納できる本体。外部アクセサリー用ケース、一脚用ホルダー、レインカバーを装備。



**Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
ソフトキャリングケース  
**LCS-G1BP**  
希望小売価格 25,000円+税  
付属の外部マイクを装着したまま収納可能(HVR-Z1を除く)。  
※HVR-Z1は外部マイクを付属していません。



**Z7J Z5J Z1J V1J**  
ハードキャリングケース  
**LCH-GT1BP**  
販売完了  
ハンディタイプカムコーダー本体とアクセサリー類を保護して運べるハードキャリングケース。



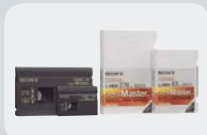
**A1J**  
ハードキャリングケース  
**LCH-HCE**  
販売完了  
アクセサリーの収容も可能なハードキャリングケース。



**1500A**  
アナログ入力ボード  
**HVBK-1505**  
販売完了  
SDコンポーネント、コンポジット、Sビデオ、XLRオーディオ入力ボード。



**1500A**  
フォーマットコンバーターボード  
**HVBK-1520**  
販売完了  
SDテープ再生信号およびSD入力信号をHDにアップコンバート。HDVテープ再生信号を1080iおよび720pにクロスコンバート。



業務用記録メディア [Digital Master]  
**PHDV-276DM**  
希望小売価格 2,250円+税

**PHDV-186DM**  
希望小売価格 4,350円+税

**PHDV-124DM**  
希望小売価格 3,420円+税

**PHDV-34DM** 希望小売価格 1,700円+税  
**PHDV-64DM** 希望小売価格 2,600円+税  
HDV機器の性能を余すことなく引き出す「Digital Masterシリーズ」  
※PHDV-276DM / 186DM / 124DMは、HVR-Z7J / Z5J / Z1J / V1J / A1J / HD1000Jでは使えません。

小型カムコーダーの撮影を強力にサポートする「カムコーダーサポート」

手持ち撮影と三脚使用の2スタイルを実現

**Z7J Z5J Z1J V1J**  
**VCT-SP2BP**  
希望小売価格 48,000円+税  
安定した撮影を可能にするショルダーサポートユニット。アームを折りたたむことで三脚のクイックシューに取り付け可能。



手持ち撮影使用例 三脚取り付け時

長時間の手持ち撮影には

**Z7J Z5J Z1J V1J A1J**  
**VCT-SP1BP**  
販売完了  
ハンディタイプカムコーダーの重量負荷を軽減し、さまざまな撮影スタイルをサポート。RM-1BPを付属し、手元での操作も可能。



HVR-S270J / HVR-Z7J / HVR-Z5J / HVR-Z1J / HVR-V1J / HVR-A1J / HVR-HD1000J 主な仕様

		HVR-S270J (販売完了)	HVR-Z7J (販売完了)	HVR-Z5J	
システム	録音方式	HDV DVCAM/DV	回転2ヘッドヘリカルスキャン 回転2ヘッドヘリカルスキャン	Exif Ver.2.2*1	
	静止画記録方式				
	録音方式	HDV	回転ヘッド、MPEG-1 Audio Layer2(2チャンネル)、 MPEG-2 Audio Layer2(4チャンネル)、 16ビットFs48kHz(ステレオ)、転送レート384kbps	回転ヘッド、MPEG-1 Audio Layer2 16ビットFs48kHz(ステレオ) 転送レート384kbps	
		DVCAM/DV	回転ヘッド、PCMシステム 12ビットFs32kHz(チャンネル1/2、チャンネル3/4 ステレオ) 16ビットFs48kHz(チャンネル1/2 ステレオ)	回転ヘッド、PCMシステム 12ビットFs32kHz(チャンネル1/2 ステレオ) 16ビットFs48kHz(チャンネル1/2 ステレオ)	
	映像信号	1080/60i方式、NTSCカラー、EIA標準方式			
	使用可能カセット	DVCAMのついた標準DVCAM、またはミニDVCAMカセット DVのついた標準DVカセット、MiniDVのついたミニDVカセット		DVCAMのついたミニDVCAMカセット MiniDVのついたミニDVカセット	
	テープ速度	HDV	約18.812mm/秒		
		DVCAM DV(SP)/DV(LP)	約28.193mm/秒 約18.812mm/秒/—		
	録画・再生時間	HDV	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)	63分(PHDVM-63DM使用時)	
		DVCAM DV(SP)/DV(LP)	184分(PHDV-276DM使用時)、41分(PHDVM-63DM使用時) 276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)/—	41分(PHDVM-63DM使用時) 63分/—(PHDVM-63DM使用時)	
早送り、巻き戻し時間	バッテリー使用時:約2分(PHDV-276DM使用時) ACアダプター使用時:約2分(PHDV-276DM使用時)		バッテリー使用時:約2分40秒(PHDVM-63DM使用時) ACアダプター/チャージャー使用時:約1分45秒(PHDVM-63DM使用時)		
撮像素子	6.0mm(1/3型) 3クリアピッドCMOSセンサー 総画素数:約112万画素 静止画記録画素数:最大120万画素相当*2(1440×810)(HDV/DV 16:9記録時) 動画時有効画素数:約104万画素(16:9)、約78万画素(4:3) 静止画時有効画素数:約104万画素(16:9)、約78万画素(4:3)				
ファインダー	電子ファインダー:カラー/モノクロ切り換え、画面サイズ:1.1cm(0.45型、アスペクト比16:9) 総ドット数:1,226,880ドット(852×3RGB)×480相当)				
ズームレンズ	Carl Zeiss Jena Sphäron T*(レンズ交換可能) 12倍(光学)、約18倍(デジタル、デジタルエクステンダー[ON]時)、 f=4.4~52.8mm、 35mmカメラ換算32.0~384mm(16:9)、 39.5~474mm(4:3)、 F1.6~2.0、 フィルター径72mm		Gレンズ 20倍(光学)、約30倍(デジタル、デジタルエクステンダー[ON]時) f=4.1~82.0mm、 35mmカメラ換算29.5~590mm(16:9モード)/ 36.1~722mm(4:3モード)、 F1.6~3.4、 フィルター径72mm		
色温度切り換え	[AUTO]、[ONE PUSH (A.B)]、[INDOOR](3,200K)、[OUTDOOR](5,800K±7段階)、 [MANU WB TEMP](2,300K~15,000K、100K刻み)				
最低被写体照度	1.5lx(ルクス)(シャッタースピード1/30秒固定、オートゲイン、オートアイリス)(F1.6)				
入・出力端子	HD/SD-SDI OUT	BNC×1		—	
	HDMI OUT	—		HDMIコネクター×1	
	A/V OUT (A/V R)	コンポーネント	—		Y(ピン×1)、Pb/Pr(ピン×2)、音声(ピン×2) ※コンポーネントA/V接続ケーブル(付属)使用
		コンポジット Sビデオ	—		映像(ピン×1)、音声(ピン×2) ※A/V接続ケーブル(付属)使用 ※S映像ケーブル付きのA/V接続ケーブル(別売)使用
	COMPONENT OUT	BNC×3		Y(ピンジャック×1)、Pb/Pr(ピンジャック×2) ※コンポーネントビデオケーブル(付属)使用	
	AUDIO/VIDEO OUT	ピンジャック×2/BNC×1*3		—	
	S VIDEO OUT	4ピンミニDINコネクター×1		—	
	i.LINK/DV	i.LINK(IEEE1394 6ピンコネクター S100)×1		i.LINK(IEEE1394 4ピンコネクター S100)×1	
	TC OUT	BNC×1		—	
	PHONES	—		ステレオミニジャック(φ3.5)×1	
	MIC IN	—		—	
	INPUT 1/INPUT 2/INPUT 3/INPUT 4	XLRタイプ3ピン(凹)×4		XLRタイプ3ピン(凹)×2	
	DC OUT 12V	4ピンコネクター(凹)×1 ※別売のWRR-861/862専用		—	
	USB	—		—	
	LANC	—		ステレオミニミニジャック(φ2.5)×1	
	専用Carl Zeiss Jenaレンズ用	14ピンコネクター×1		—	
	LENS	12ピンコネクター×1		—	
LIGHT	2ピンコネクター×1*4		—		
DC IN 12V	XLRタイプ4ピン(凹)×1、11~17V ※別売のAC-550用		—		
"メモリースティック"スロット	—		"メモリースティック デュオ"サイズ×1		
マイクロホン	内蔵マイク	—		○	
	外部マイク	—		○(付属)	
液晶画面	画面サイズ	8.0cm(3.2型、アスペクト比16:9)		—	
	総ドット数(横×縦)	約92.2万ドット(1,920×480)		—	
メモリーレコーディング ユニットおよび ハードディスク レコーディングユニット との対応 ※	HVR-MRC1	HVR-MRC1(付属)とメモリーカード(別売)で対応。カムコーダーと一体化運用が可能		○ HVR-MRC1K(別売)とメモリーカード(別売)で対応。 カムコーダーと一体化運用が可能	
	HVR-DR60	—		○(別売)	
電源部、その他	電源電圧	バッテリー端子入力14.4V、DC IN 12V端子入力12V(11~17V)		DC7.2V(バッテリーバック使用時)、DC8.4V(ACアダプター使用時)	
	消費電力	ファインダー、ECM-XM1使用、 明るさ標準時……HDV記録時:12.5W DVCAM/DV(SP)記録時:11.9W ファインダー、HVR-MRC1、ECM-XM1使用、 明るさ標準時……HDV記録時:15.1W DVCAM/DV(SP)記録時:14.6W		ファインダー、ECM-XM1使用、 明るさ標準時……HDV記録時:7.2W DVCAM/DV(SP)記録時:6.9W 液晶画面、ECM-XM1使用、 明るさ標準時……HDV記録時:7.3W DVCAM/DV(SP)記録時:7.0W	
	動作温度	—		0~40℃	
	保存温度	—		-20~+60℃	
	外形寸法(幅×高さ×奥行)	約305×277×505mm(バッテリーを除き最大突起部を含む)		約176×199×439mm(最大突起部含む)	
	本体質量	約4kg(本体のみ)、約5.2kg(付属レンズ含む)		約1.3kg(本体のみ)、約2.4kg(付属レンズ含む)	
	撮影時総質量	約6.7kg (バッテリー[BP-L80S]、テープ[PHDV-276DM]、 VCL-412BWS、HVR-MRC1、ECM-XM1、レンズカバー付きフード含む)		約2.6kg (バッテリー[NP-F970]、テープ[PHDV-276DM]、VCL-412BWH、 HVR-MRC1、ECM-XM1、レンズカバー付きフード、アイキャッチ、含む)	
	付属品	Carl Zeiss Jenaレンズ(VCL-412BWS)、 メモリーレコーディングユニット(HVR-MRC1)、 i.LINKクレードル(HVRA-CR1)、大型アイキャッチ、 レンズカバー付きフード、ウインドスクリーン、マイク(ECM-XM1)、 アクセサリシューキット(アクセサリシュー、シューパネ、ネジ×4)、 ショルダーベルト、レンズマウントキャップ、 レンズ後部キャップ、フラッシュバック調整用チャート、 CD-ROM[Manuals for Digital HD Video Camera Recorder]、 取扱説明書、保証書、他		Carl Zeiss Jenaレンズ(VCL-412BWH)、メモリーレコーディングユニット (HVR-MRC1)、i.LINKクレードル(HVRA-CR1)、大型アイキャッチ、 レンズカバー付きフード、ウインドスクリーン、マイク(ECM-XM1)、 アクセサリシューキット(アクセサリシュー、シューパネ、 ネジ×4)、レンズマウントキャップ、レンズ後部キャップ、ワイヤレス リモコン(RMT-831)、A/V接続ケーブル、コンポーネントビデオケーブル、 接続コード(DK-415)、フラッシュバック調整用チャート、 CD-ROM[Manuals for Digital HD Video Camera Recorder]、 取扱説明書、保証書、他	ワイヤレスリモコン(RMT-831)、コンポーネントA/Vケーブル、 A/V接続ケーブル、大型アイキャッチ、レンズカバー付きフード、 ウインドスクリーン、マイク(ECM-XM1)、 アクセサリシューキット(アクセサリシュー、シューパネ、ネジ×4)、 接続コード(DK-415)、 CD-ROM[Manuals for Digital HD Video Camera Recorder]、 取扱説明書、保証書、他
		—		—	—

\*1 (社)電子技術情報産業協会(JEITA)にて制定された、撮影情報などの付帯情報を追加することができる静止画用のファイルフォーマット。 \*2 ソニー独自のクリアピッドCMOSセンサーの画素配列と画像処理システム新エンジンハンドイメージングプロセッサにより、静止画は表記の記録サイズを実現しています。 \*3 液晶画面使用時は出力されません。 \*4 ビデオライトを使用すると、カメラ本体のバッテリー残量表示が通常より少なめに表示される場合があります。インジケータ付きバッテリーを使用している場合は、





■ HVR-1500A 主な仕様(販売完了)

システム	ヘッドシステム(映像/音声/記録/再生) 回転2ヘッドヘリカルスキャン	
録音方式	HDV	MPEG-1 Audio Layer2(2チャンネル)、16ビット48kHz(ステレオ)、転送レート384kbps
	DVCAM(DV/SP)	12ビットFs32kHz(4チャンネル)、16ビットFs48kHz(2チャンネル)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式、1080/60i方式、PALカラー、CCIR標準方式、1080/50i方式	
使用可能カセット	i.LINK <sup>TM</sup> マークのついたミニ/スタンダードDVCAMカセット MiniDV <sup>TM</sup> マークのついたミニDVカセット	
テープ速度	HDV	約18.812mm/秒
	DVCAM	約28.193mm/秒
	DV(SP)	約18.812mm/秒
録画・再生時間	HDV	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
	DVCAM(DV)	184分(PHDV-276DM使用時)、41分(PHDVM-63DM使用時)
	DV(SP)	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
早送り・巻き戻し時間	3分以内(PHDV-276DM使用時)、1分以内(PHDVM-63DM使用時)	
サーチ速度	DV	RS-422A経由でリモートコントロール時:±60倍速
	DVCAM	DSRM-10使用時:ジョグモード0~±2倍速、シャトルモード:静止画±16倍速
	DVCPRO	RS-422A経由でリモートコントロール時:±24倍速、DSRM-10使用時:ジョグモード0~1倍速、シャトルモード:静止画±24倍速

ビデオ特性

帯域	コンポジット/Sビデオ:30Hz~4.2MHz±1.0dB(Y) コンポーネント:30Hz~5.0MHz±1.0dB(Y)、30Hz~1.5MHz±1.0~-5.0dB(R-Y、B-Y)
SN比	コンポジット/Sビデオ入出力(Y):52dB以上、コンポーネント入出力(Y):54.5dB以上
Y/Cディレイ	30ns以内
Kファクター	2.0%以下(K2T、KPB)
プロセッサ調整範囲	
ビデオレベル*1	±3dB / -∞~+3dB
クロマレベル*1	±3dB / -∞~+3dB
セットアップレベル*1	±30IRE
クロマ位相*1	±30度
システム位相*1	SYNCG:±1μs、SC:±180度
オーディオ特性	
周波数特性	2チャンネルモード(48kHz):20Hz~20kHz±1.0dB 4チャンネルモード(32kHz):20Hz~14.5kHz±1.0dB
ダイナミックレンジ	87dB以上
ひずみ率(THD+N)	0.07%以下(48kHz)
入/出力端子	
デジタル入力	HD/SDI IN BNC×1/SDI(SMPTE 259M)/HD-SDI(SMPTE 292M)切り換え AUDIO(AES/EBU) IN BNC×2
デジタル出力	HD/SDI OUT BNC×2 AUDIO(AES/EBU) OUT BNC×2
アナログビデオ入力	VIDEO IN*4 BNC×3(コンポジット/コンポーネントSD/Sビデオ切り換え) BNC×1(ループスルー、75Ω自動終端)*3
アナログオーディオ出力	MONITOR AUDIO ビンジャック×1
ヘッドホン出力	PHONES ステレオ標準ジャック×1
モニター出力*5	TC OUT BNC×1/SMPTEタイムコード、2.2Vp-p±3.0dB、不平衡

制御用端子	REMOTE D-sub 9ピン×1編織コントロールローア接続用、RS-422A準拠
CONTROL S	ステレオミニジャック
i.LINK/DV	i.LINK(IEEE1394.6ピンコネクタ)×1*2
液晶画面	
画面サイズ	2.7形ワイド
ドット数(横×縦)	960×220
電源部・その他	
電源電圧	AC100V、50/60Hz
消費電力	60W
動作温度	5~40℃
動作湿度	20~80%以下
保存温度	-20~+60℃
動作湿度	80%以下
保存湿度	90%以下
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約211×130×420mm(突起部含まず)
本体質量	約6.9kg
付属品	AC電源コード、取扱説明書、保証書

システム	ヘッドシステム(映像/音声/記録/再生) 回転2ヘッドヘリカルスキャン	
録音方式	HDV	MPEG-1 Audio Layer2(2チャンネル)/MPEG-2 Audio Layer2(4チャンネル)、16ビット48kHz(ステレオ)、転送レート384kbps
	DVCAM(DV/SP)	12ビットFs32kHz(チャンネル1/2、チャンネル3/4)、16ビットFs48kHz(チャンネル1/2)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式、1080/60i方式、PALカラー、CCIR標準方式、1080/50i方式	
使用可能カセット	i.LINK <sup>TM</sup> マークのついたミニ/スタンダードDVCAMカセット、MiniDV <sup>TM</sup> マークのついたミニDVカセット	
テープ速度	HDV	約18.812mm/秒
	DVCAM	約28.193mm/秒
	DV(SP)	約18.812mm/秒
録画・再生時間	HDV	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
	DVCAM(DV)	184分(PHDV-276DM使用時)、41分(PHDVM-63DM使用時)
	DV(SP)	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
早送り・巻き戻し時間	3分以内(PHDV-276DM使用時)、1分以内(PHDVM-63DM使用時)	
サーチ速度	DV	RS-422A経由でリモートコントロール時:±60倍速
	DVCAM	DSRM-10使用時:ジョグモード0~±2倍速、シャトルモード:静止画±16倍速
	DVCPRO	RS-422A経由でリモートコントロール時:±24倍速、DSRM-10使用時:ジョグモード0~1倍速、シャトルモード:静止画±24倍速

\*1メニューで選択可能 \*2デジタル入力/デジタル出力/制御用共通 \*3HD3シンク:0.3V、75Ω、同期負またはSDコンポジットシンク、ブランクバースト0.286V、75Ω、同期負 \*4別売のアナログインプットボードHVBK-1505装着時 \*5コンポジット(スーパーインポーズ)

■ HVR-M35J / HVR-M25AJ / HVR-M15AJ 主な仕様

システム	ヘッドシステム(映像/音声/記録/再生) 回転2ヘッドヘリカルスキャン	
録音方式	HDV	MPEG-1 Audio Layer2(2チャンネル)/MPEG-2 Audio Layer2(4チャンネル)、16ビット48kHz(ステレオ)、転送レート384kbps
	DVCAM(DV/SP)	12ビットFs32kHz(チャンネル1/2、チャンネル3/4)、16ビットFs48kHz(チャンネル1/2)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式、1080/60i方式、PALカラー、CCIR標準方式、1080/50i方式	
使用可能カセット	i.LINK <sup>TM</sup> マークのついたミニ/スタンダードDVCAMカセット、MiniDV <sup>TM</sup> マークのついたミニDVカセット	
テープ速度	HDV	約18.812mm/秒
	DVCAM	約28.193mm/秒
	DV(SP)	約18.812mm/秒
録画・再生時間	HDV	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
	DVCAM(DV)	184分(PHDV-276DM使用時)、41分(PHDVM-63DM使用時)
	DV(SP)	276分(PHDV-276DM使用時)、63分(PHDVM-63DM使用時)
早送り・巻き戻し時間	3分以内(PHDV-276DM使用時)、1分以内(PHDVM-63DM使用時)	
サーチ速度	DV	RS-422A経由でリモートコントロール時:±60倍速
	DVCAM	DSRM-10使用時:ジョグモード0~±2倍速、シャトルモード:静止画±16倍速
	DVCPRO	RS-422A経由でリモートコントロール時:±24倍速、DSRM-10使用時:ジョグモード0~1倍速、シャトルモード:静止画±24倍速

■ HVR-MRC1K / HVR-DR60の主な仕様

システム	ヘッドシステム(映像/音声/記録/再生) 回転2ヘッドヘリカルスキャン	
記録媒体	コンパクトフラッシュ Type1 133x2GB*以上(別売)	ハードディスク:60GB*(内蔵)
ファイルフォーマット	HDV MPEG-2 TS(.m2t)	
コーデック	HDV ビデオ:MPEG-2、1080/60i、30p、24p 1080/50i、25p オーディオ:2CH MPEG-1 Audio Layer2 Stereo (16ビット48kHz)(1/2CH) 4CH MPEG-2 Audio Layer2 Stereo (16ビット48kHz)(3/4CH)	
対応入力信号	HDV ビデオ:MPEG-2 TS オーディオ:PCMデジタル(12 / 16ビットFs32kHz / 48kHz)	
記録モード	ノーマル、ループ、キャッシュ(約14秒)、インターバル(DVCAMのみ)	ノーマル、キャッシュ(約14秒)
入出力端子	i.LINK(IEEE1394.6ピンコネクタ S400)	
録画可能時間	2GB:約9分 4GB:約18分 8GB:約36分 16GB:約72分 ※メモリーカードは別売です。	約270分
電源部・その他	バッテリー端子入力:7.2V / DC 端子入力:8.4V	
電源電圧	2.2W	
消費電力	0~40℃	
動作温度	-20~+60℃	
動作湿度	20%(20℃)~90%(35℃)(結露がないこと)	
保存温度	約57×102×34mm(本体のみ)	
外形寸法(幅×高さ×奥行)	約81×45×100mm	
質量	約130g(本体のみ)	
付属品	i.LINKクレードル、i.LINKケーブル(6ピン・4ピン)約70cm、シューアダプター、交換アダプター、CD-ROMマニュアル、取扱説明書、対応機種機能ガイド、保証書、他	i.LINKケーブル(6ピン・4ピン)約70cm、シューアダプター、CD-ROMマニュアル、取扱説明書、対応機種機能ガイド、保証書、他

\*容量は、1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。また管理用ファイルなどを含むため、実際使用できる容量は若干減少する場合があります。\*60は59.94iを、30pは29.97pを、24pは23.976pを意味しています。

**安全に関する注意** 商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

**カタログ上の注意** ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で少し異なる場合があります ●効果例はいずれもスチル写真によるイメージです。液晶パネルに表示されている画像はハメコミ合成です **商標について** ●SONY、MEMORY STICK、メモリスティック、メモリスティック デュオ、3 ClearVid CMOS Sensor、3 ClearVid CMOS Sensor ロゴ、Exmor、Enhanced Imaging Processor、Xtra Fine、INFOLITHIUM、HDCAM、DVCAM および SHOT TRANSITION は、ソニー株式会社の商標です ●HDV および HDV ロゴはソニー株式会社、日本ビクター株式会社の商標です ●コンパクトフラッシュ(CompactFlash)は、米国サンディスク社の登録商標です ●i.LINKのマークの商標はIHDデジタルVCR協議会で標準化された家庭用のデジタルビデオの規格に準拠しています。DVマークの付いたビデオテープをご使用ください ●DV方式デジタルビデオには、「ミニDVカセット」と、長時間の録画・再生に適した「スタンダード DVカセット」の2種類のカセットがあります。機種によって対応できるカセットの種類が異なりますので、ご確認ください ●i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様、i.LINKに準拠した製品に付られるロゴです。i.LINK、i.LINKは商標です ●HDMI、HDMI ロゴ、および High Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です ●その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません。

ソニーウェブサイト [sony.jp/pro/](http://sony.jp/pro/) 本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

※特定市場向け商品などソニーウェブサイトに掲載していない商品もあります  
**ソニー株式会社**  
**ソニービジネスソリューション株式会社** / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1  
 URL <http://www.sonybsc.com>

商品およびソリューションに関するお問い合わせは  
**業務用商品相談窓口**  
**フリーダイヤル 0120-788-333**  
 ●携帯電話・PHSの一部のIP電話からは 050-3754-9550  
 ●FAX 0120-884-707  
 ●受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

**2014.3**  
 カタログ記載内容2014年3月現在